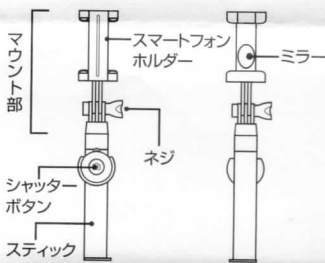


スマートフォン用 自撮り棒 ワイヤレスタイプ (ミラー付き)

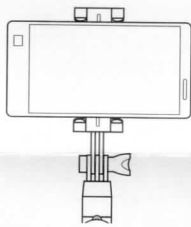
装着方法

※シャッターボタンの使用方は、別紙をご確認ください

自撮り棒の構造



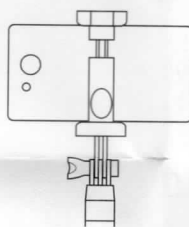
4 インカメラで撮影する場合



自撮り棒本体のネジを緩め、スマートフォンの画面側が前面にくるように角度を調節し、ネジを締めます。

※角度調整をする際は、ネジを緩めてから行ってください。本製品の破損、機器本体の破損などの事故につながる可能性があります。

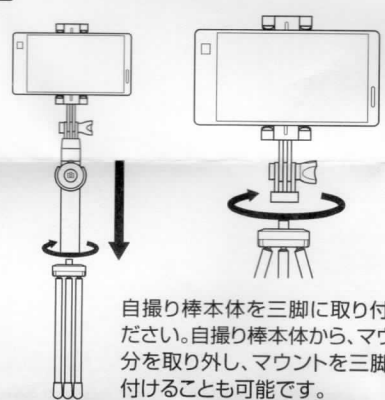
アウトカメラで撮影する場合



自撮り棒本体のネジを緩め、スマートフォンの背面側が前面にくるように角度を調節し、ネジを締めます。

※スマートフォンの背面側が前面にくるように角度を調節すると、シャッターボタンが下側になります。一度ホルダーのネジを取り外しホルダーを逆向きに装着するとシャッターボタンが上側になり、撮影しやすくなります。

5 三脚を使用する際



自撮り棒本体を三脚に取り付けてください。自撮り棒本体から、マウント部分を取り外し、マウントを三脚に取り付けることも可能です。

※イラストはイメージです。

カメラアプリケーションに関して

- 本製品は、スマートフォンに対応する全てのアプリケーションを保証するものではありません。
- アプリケーションによっては誤作動する場合があります。その際は純正のカメラアプリケーションをご使用ください。

! 使用上のご注意

- 本製品を取り付けの際は、装着方法に記載されているネジを確実に締めてください。固定が十分でないと、落下、脱落などにより、機器本体が故障する原因となります。
- ご使用の際は以下のマナーをお守りください。周囲の人やものに当たると、事故やトラブルの原因となります。
 - ・本製品を振り回さないでください。
 - ・持ち歩きの際は必ず本製品を短く収納してください。
 - ・周囲を確認の上、本製品を伸ばしてください。
- 本製品および機器本体の取り付けは、装着方法に従って正しく行ってください。誤った取り付けをされますと、機器本体の故障の原因となります。
- 固定位置、使用環境などによっては、機器本体の固定が緩くなる可能性があります。ご使用の際は、スマートフォンホルダーの固定状態を確認の上、固定が緩い場合は締め直してご使用ください。
- 落下、脱落などによる機器本体の故障、破損、および人体へのトラブル等については一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の分解、改造などは絶対にしないでください。
- 使用される際に、足元が不安定な場所(滑りやすいところ、階段など)では十分注意してご使用ください。
- 本製品および機器本体の変形、劣化の原因となりますので、高温・多湿・直射日光を避けてご使用・保管してください。
- 本製品は撮影を補助するための製品です。他の用途では使用しないでください。
- 対応機種以外のものを取り付けしないでください。機器本体の落下・ケガの原因となります。
- 亀裂、破損、変形、劣化を発見した場合は、ただちに使用を中止してください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 機器本体を装着した状態で振り回したりすると、機器本体の落下、破損の原因となります。
- 機器本体取り付けの際は、スマートフォンホルダー、スティックに指、手などを挟まないように十分注意してください。
- 取り付け後は、本製品および機器本体へ無理な力をかけないでください。本製品および機器本体の破損の原因となります。
- 機器本体を取り付けたままの移動は、機器本体の落下、破損の原因となります。移動する際は、本製品から機器本体を取り外して移動してください。
- 本製品と機器本体の着脱を頻繁に行いますと機器本体に傷が付く恐れがありますので、ご注意ください。
- 本製品伸縮時に無理な力をかけると変形などの原因となります。ご注意ください。
- 上記の警告・注意に従われない場合など、誤ったご使用、改造をされた場合は一切の責任を負いかねます。

保証規定

□保証内容

本製品のマニュアル文書の記載に従った正常状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき修理または交換を無料で致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。接続した機器などは保証の対象となりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

□保証適用外事項

保証期間内でも以下の場合の修理または交換は有償となります。

1. 本保証書並びに故障した現品をご提示いただけない場合
2. 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合
3. 本保証書の所定事項のみ記入、あるいは字句が書き換えられていた場合
4. お買い上げ後の郵送、移動時の落下や衝撃、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
5. 火災、震災、水害、落雷、その他天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合
6. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合
7. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で修理、調整、改良された場合
8. マニュアル、文書、説明ファイル記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合

□免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の接続した機器の破損、保存データの消失などについて保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

保証書【P-SSBTシリーズ】

販売店名
店名/住所/TEL

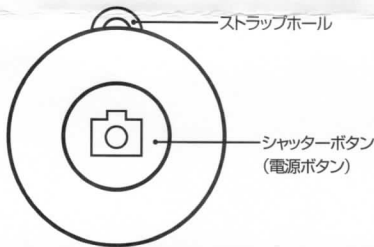
保証期間
6ヶ月

お買い上げ年月日
年 月 日

担当者名

シャッターボタンの接続方法

■シャッターボタンの構造

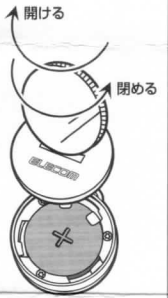


LEDライトについて

- 緑色LEDライトが3秒間点灯
..... 再接続モード
- 緑色LEDライトが60秒間点滅
..... ペアリングモード
- 緑色LEDライトが1秒間点灯→消灯
..... ペアリング完了
- 赤色LEDライトがゆっくり点滅
..... 電池の交換目安

電池の交換方法

- ① コインなどで蓋を開け、電池を入れます。
※ 電池の+極が上に向くように入れてください。
- ② コインなどで蓋をしっかりと閉めてください。



※イラストはイメージです。

■接続方法

- 1 使用する端末のBluetoothをオンにしてください。
※ 端末側の設定は、ご使用端末の取扱説明書をご確認ください。
- 2 本製品のリモコンのシャッターボタンを約1秒間長押しし、電源をオンにしてください。(ペアリングモード)
- 3 端末に表示されている「BTselfie E」というデバイス名を選択してください。
- 4 端末に「接続」と表示されると、接続が完了します。
※ 60秒以上接続ができない場合、自動で電源がOFFになります。

※ 左記方法でも接続ができない場合は、再度接続方法2から試してください。

- 電源をOFFにするには..... シャッターボタンを3秒間長押ししてください。
※ 接続状態で3分以上操作がない場合は、自動で電源がOFFになります。
- 再接続について..... 電源をONにすると3秒間再接続モードに入り、前回接続したスマートフォンを自動で再接続します。

■困ったときは

■電源が入らない

電池の残量が無くなっている可能性があります。電池を交換してください。
電池の残量が少なくなると、赤色LEDライトがゆっくり点滅します。この状態を確認しましたら、早めに未使用の新しい電池と交換してください。

■ペアリングができない

- スマートフォンから本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリングからお試ください。
- 接続先のBluetooth機能がペアリング可能な状態であることを確認してください。一般にスマートフォン側の設定で、機能を有効にする必要があります。接続するスマートフォンの設定を確認してください。
- 接続するスマートフォンによってペアリングモードにする手順が異なります。スマートフォンの操作手順に関しては、ご使用端末の取扱説明書も併せて参照してください。
- Bluetooth機器がうまく検索できない場合はスマートフォンの再起動をお試しください。

■いつも再接続していたのに突然再接続しなくなった

○ スマートフォンによっては、繰り返し再接続している間に、登録情報が失われ、自動で再接続ができなくなることがあります。一度スマートフォンを再起動して、Bluetooth製品の電源を元に戻して試してみてください。また、スマートフォン側で製品の接続情報を一度削除し、再度ペアリングを試みてください。

電波に関する注意事項

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえ、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波の干渉事例が発生した場合など、なにかお困りのことが起きたときは、エレコム総合インフォメーションセンターまでお問い合わせください。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運行に支障をきたす恐れがあるため、本製品を航空機内で使用することは航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源が切れているかを確認し、搭乗後は常に使用しないでください。
- 本製品は電波を使用している特性上、ある特定の条件下では他の電波を使用する機器と電波干渉を起こす可能性があります。
- 日本国以外では使用しないでください。この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。
- 本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートを行っておりません。

! 使用上のご注意

- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。本製品は工事設計認証を受けた特定無線設備ですので、分解・改造を行うことは法律で禁じられています。また、分解・改造された製品については、保証の対象外となります。
- 乳幼児の手の届かないところで使用、保管してください。本製品には電池や小さな部品が含まれますので、口に入ると窒息などの危険があります。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出して保管してください。液漏れや故障の原因になります。
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保管してください。
- 本製品の使用によって接続機器の故障、保存データの破損や消失、通話などの機会を逃したために発生した損害などの付随的保証については当社では一切の責任を負いかねます。



Please scan the QR code
for English guide.

※ 安全性向上、品質改良のため、色・仕様などを予告なく変更することがあります。
※ パッケージに記載の画像・イラストはイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※ 本製品のパッケージなどに記載されている会社名、製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。
※ iPhoneは、Apple Inc.の商標です。
※ Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、エレコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。